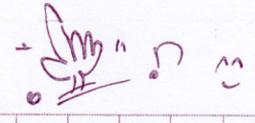


セリ才便り

八月号

- 2023 -



残暑白く見し昇申し上ります。

この夏の秋田豪雨は百年に一度ともえられて秋田市中心部でも三カ
件以上の被害で屋敷の中片づけに追われる方達はまだ厳しい日々と
思っています。セリ才の地域は被害は無くお陰様と存じます。

さて先日広島・岡山の出張の帰えり新幹線ではまほエピソードが
ありました。京都から乗りこんで来た二人連れの子ヤーマンが母と娘が
さつぷく生クリーム一杯のイチゴフルーツサンドも食べ始めました。どう見ても
外国人でクリームで手がベタベタになっても気にせずでも無くパクパク
食になる私はついおせふかにもテグツツをあげるとビックリされてニコニコに
「どこから来たの?」とあやしい英語で聞くと「アルゼンチン」私は「何レ
に来たの?」ビジネス? ジャーナリスト?」と聞くと二人は目を合せて
両方らしくアニメーションのイベントに客加して観光と一から帰国する
ようだった。ついでに持ってきたアメとぬれティッシュを上げるとお座りには
↑この手書きの絵を中ける新幹線の中でサラ〜と音を立てて
白い小ゴブ大らのお人形をプレゼントともらった。名も右屋が
乗り替えるまでの。20分位の間。後半はケケケの日本語を交換を
使って楽しいオマケをくれた。二人は姉妹が二人共アニメの
アートディレクターだった。「日本語はむづかしいけれど子供は9歳から
アニメで覚えて今も勉強中なの」と英語で話してくれました。
可愛らしいお会いも御心配なせよ何れも起きます。

今回の出張のスケジュールもなかなかハードワークだった。ホッソリ
と癒されたお会いも御心配なせよ何れも起きます。
事敵は思ひ出のシェアに当たった。人の顔も名前も
も覚える。お苦手なのにはうわい。楽しい。面白い。事はお会いも御心配な
お会いも御心配なせよ何れも起きます。昨日の
八月はコ早で何日もかして復帰した事を思い出しています。
皆様もご自愛の上お座りトクマヤ。感謝を込めて。敬具

令和五年八月廿日 松本幸子

